

# 豊明サッカー部だより

2019年7月12日(金)発行 文責:村上

## 第11回北海道高等養護学校サッカー大会

7月7日(日)、新篠津運動公園にて「第11回北海道高等養護学校サッカー大会」が開催され、道内12校の頂点と静岡で行われる全国大会を目指しました。今年は3年生の現場実習が終了後だったため、豊明単独チームで出場することができました。しかし、ギリギリ11人で交代選手がない状況での戦いとなりました。

当日はやや曇っていたものの、雨の予報はない恵まれた天候。選手は時間通りに集合し、8:45からの開会式に参加。Sキャプテンの選手宣誓では、「サッカーができるのは共に戦うチーム、指導者、役員の皆様、ベストサポーターである保護者の皆様のおかげです」と感謝の言葉を入れつつ、立派に宣誓することができました。その後はウォーミングアップを入念におこない、齋藤監督からポジショニングや戦略の指示を熱心に聞き入れ、準備を進めました。



熱心に監督の話を聞く選手たち



第1試合目の相手はあいの里高等支援学校。10時キックオフ、前半は相手から積極的に攻められるも、T君、S君、T君のDF陣たちは先取点を取られないように必死に走ります。T君、Tさんは相手の選手を徹底的にマークし仕事をさせません。前半は0-0で終了。後半はK君、T君が必死に1点を奪いにいきます。それが功を奏し、後半10分K君の右足からの見事なシュートで先制！虎の子の1点をGKのS君がしっかり守り、見事勝利を収めました。V(∩\_∩)v保護者の方の目からはひとすじの涙が…。

第2試合のみなみの杜高等支援学校戦は残念ながら0-4で敗退したものの、1試合目同様、みんな走りまわりました。第3試合目の中札内高等養護学校戦も熱戦を繰り広げてくれました。3点取られても最後まであきらめず、試合終了間際に、S君のシュートのこぼれ球をS君が見事決め、1点をもぎ取りました。選手の皆様、本当にお疲れ様でした。心から拍手を送りたいと思います。

今大会においては、保護者の方々に朝早くからの送迎をしていただきました。また、大きな声でのご声援、心から御礼を申し上げます。今後とも豊明高等支援学校サッカー部にご声援をいただければ幸いです。



あたたかい応援ありがとうございました！